

Public Relations Magazine JAdayori

JAだより

2017 November 第113号



表紙の写真 蝶屋支店 収穫感謝祭

蝶屋・美川・湊の3地区からなる蝶屋支店。手取川や日本海などの豊かな自然や景観を有し、美しく潤いのある地域。昨年より稼働したネギ集出荷施設を核として、「白山ねぎ」のブランド化を目指している。





1周年 6月

50万人達成 9月

70万人達成 平成29年3月

> 2周年 6月

90万人達成

100万人 11月 達成予定

10月末時点で97万8555人、今月中

は100万人を達成する勢いです。これから

200万人、300万人とより多くのお

をつなぐ拠点機能を担う店舗は、

国内はもち

と農業所得の向上を基軸に、生産者と消費者

地産地消の考えに基づいた地域農業の振興

ろん、海外からの視察も受けるほど注視され

る直売所となりました。

おかげさまで、来店者数

(レジ通過)

客様に来店して いただけるよう ります。どうぞ 待ちいたしてお 職員一同みなさ まのご来店をお 末永くご支援の ほどよろしくお

よらんかいねえ広場 JA白山ファーマーズマーケット









週末はたくさんの来店客でにぎわう



プショッピング」に対応する県内唯

ねぇ広場」は、地元農産物を中心に、生活用

米・飲料を取り揃えた「食のワンストッ

平成27年6月にオープンした「よらんかい

ファーマーズマーケットです。

「よらんかいねぇ広場」オ オープン初日は3,000人を超える来店客をむかえた。











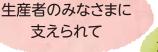












たくさんのお客様に 支えられて





5

平成29年度第3四半期余裕金運用方針

4

平成29年度上期有価証券運用実績に

3 2

平成29年度第2四半期自店検査結果に平成29年産米集荷実績について

6

平成29年度9月末大口信用供与先の経

河内地場産業センターATMの更新に

営状況について

生産者さんによる恒例のふるまい鍋

こちらもオススメ! 山本水産の鮮魚 視察に対応(JA羽咋女性部)



小学生の社会見学 (白峰小学校)

引当金の計上について(可決)

第2号議案

つるぎ支店・よらんかいねぇ

己査定結果および回収方策及び個別貸倒第1号議案 平成29年9月末貸出金等の自審議事項

報告事項

平成29年9月末事業実績及び仮決算に

正について(可決)

第3号議案 事務リスク管理規程の一部改 法について(可決) 広場 駐車場増設にかかる工事業者の決定方

15 14 13

- 12 11
- - 10

- 9

8

ト(モデルJA調査)の調査結果報告にJA自己改革に関する組合員アンケー

㈱天祥閣との建物賃貸借契約の更新に

- 平成29年度上半期コンプライアンス・プ
- 平成29年度第2四半期反社会的勢力ログラム取組状況報告について 等にかかる対応状況について
- 平成29年度第2四半期事務ミス等の発応処理状況について 平成29年度第2四半期苦情等の受付対

第8回理事会

日時/平成29年10月27日(金)午後1時30分~

いち

いち

支店

協

同

活

動

農産物のプレゼントがあり、 Aがふれあう実りある1日となりました。

10月15日、

綿あめ、 ど盛り沢山の内容でステージは盛り上がりまし 野菜をふんだんに使ったメニューで来場者を 開催しました。 菜の絵も会場に花をそえ、ビンゴ大会では、地元 る毎年好評の た。支店エントランスに飾られたこども園の野 ティックバンド、よさこい踊り、キッズダンスな や民謡ショー、 売され、輪投げ・ヨーヨーすくいなどキッズコー おもてなし。行列ができるほどの大盛況でした。 ナーは多くのご家族が楽しんでいただきました。 た豚汁や「丸いも入りふるまい餅」など、 飲食コー 職員は、ブランド化を目指す「白山ねぎ」を使っ 開場早々から地 また催し物として、地元の有志による和太鼓 ナーに多くの人が訪れました。 運営委員からは牛串・焼きそばなどが販 コロッケ、 では、蝶屋レディースメイトによ 湊保育園鼓隊演奏、 元農産物 青壮年部のポン菓子や 加工品などの販売 アコース 管内の

地消の拡大、地域の活性化を目指します。 今後もさまざまな地域共同活動を通じて、 、地産

ビンゴ大会

ざいました。

たくさんの方にご来場いただきありがとうご

生産者と消費者

蝶屋支店前広場で「収穫感謝祭」を



「白山ねぎ」の販売が盛況

支店

協 同

活 動

つるぎ支店

収穫への感謝を込めて、先着500 をプレゼントする「来店感謝デー」を 名様へ地元産コシヒカリの新米2合 をご利用くださる皆様への感謝と 開催しました。 10月2日から5日間、 つるぎ支店

いとの思いを込めたプレゼントに、 ん喜んでいただきました。 「季節の訪れを感じます」と、たいへ 地元の農産物を味わっていただきた



園児が脱穀体験

を使った脱穀作業を体験しました。 10月18日、つるぎ支店職員と青壮年部 の指導のもと、足ふみ脱穀機と干歯こき くらやま保育園の年長組園児24名が

の体験を行うことができました。 のご協力もあり、田植えからお米つくり 繰り返し1時間ほどで6日に刈り取っ 運び脱穀機にかけます。何度も何度も た稲すべての脱穀作業がおわりました。 園庭のフェンスで干された稲を大事に 今年度園児たちは、地元蔵寿会の方々

蝶屋支店

豊かに実ったよ ・稲刈り体験~

取りを体験しました。 庭に実ったコシヒカリの刈 ぶどう組の園児34名が、園 10月4日、蝶屋こども園

洋平さんの挨拶のあと、 園児たちはハサミを使って ちました。」と青壮年部山本 亅寧に稲を刈り取りました。 てくれたおかげで元気に育 「みんなが、お世話をし



詐欺被害防止講習会

した。 課の職員から、「電話での 防止講習会を開きました。 は、防犯意識を高めていま がす話に、 事が危ない」と注意をうな 講師の白山警察署生活安全 老人クラブ「ふれ愛」34名 対応や話術で錯覚をおこす ンターで振り込め詐欺被害 10月8日、 参加者の湊地区 湊ふれあいセ





大きいさつまいもにニッコリ

さつまいも収穫体験

ました。 農園さつまいも収穫体験」 10月28日、手取町の畑で を行い 親子

深めてもらおうと蝶屋支店が毎年 行っています。 してもらい、農業に対する理解を この活動は親子で農作業を体験

るなどして、収穫の喜びと親子の ら掘り出したさつまいもに喜び、 大きさを見せ合ったり、数を数え いに広がるつるを引っ張り、 ふれあいを楽しんでいました。 参加した親子21名は、畑いっぱ



が行われました。 「白山ねぎ」の圃場巡回と出荷会議 10月2日、ブランド化を目指す

巡回し、育成状況と今後の管理につ 営農職員9名は鶴来地区の各圃場を いて確認しました。 生産者と石川農林・全農担当者・

場で実際に機械を操作しながら指導 をしっかり行うように」との説明が 理について「この先11月頃の出荷に 情勢と出荷の際の注意点」につい を受けました。 ありました。その後、鶴来ネギ選果 風による茎折れを防ぐため、土寄せ 向けて、病害虫の防除の徹底と、台 会議の冒頭、全農職員から「市場 石川農林担当者からは、 圃場管



小菊圃場巡回

白山ねぎ出荷会議



行われ、生産者と石川農林担当者 苗の成育状況を確認しました。 営農職員6名は各圃場を回り、 10月17日、小菊の栽培講習会が

が、品質は良く、全国的に品薄の が遅く、出荷数量は減りました が上がりました。 影響から単価が上がり、 なりました。今年度は小菊の開 付面積は去年より3 a 増の24 29年度の出荷実績について、 販売金額 a と 作 花

さないように親株での防除をしっ かりと行うように」と指導があり 石川農林担当者より、「病気を出

で続きます。



末正花組合の圃場にて育成状況を確認

れます。

大豆収穫はじまる

《鶴来地区より開始》

JA 取り組みを自己改革の

今年は初秋の長雨 は大豆種子の採種地となっています。 で78hが作付されており、鶴来地区 に大豆の収穫が始まりました。管内 で収穫時期が遅れ の大豆(品種・里のほほえみ)は全体 10月27日より、鶴来地区を皮切り

J A 白 山

お伝えします

わかりやすく

自己改革の取り組み



(農) 両ノ村営農組合での収穫の様子

【地域活性化と

組織基盤の強化をめざして】

〜地域に必要とされる JAであるために~

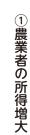
そば収穫はじまる

取りが始まりました。今年は白山管内 響で、多くの実が脱落し、今年の収量 で26㎏作付されましたが、作業が本格 は減少が懸念さ 化する22日に上陸した台風21号の影 10月中旬より大神地区でそばの刈



見込みです。





JA白山は











当JAの取り組みがどのような成果 組んでいます。組合員の方には、 を基本戦略として自己改革に取 のマークで表示しています。 りやすくお伝えできるよう、3つ につながるのか、関連記事をわか

消費拡大策の一つとして

JA白山では、今年度も県

中学校5校を訪問します。

「おにぎりの日」に管内の

部活動応援します。 のにぎり無料配布

を展開しています。 ならびに石川米のファン拡大をはかる活動 民に周知するとともに、県産米の消費拡大 日』と定め、イベントなどを通じて広く県 JAグループ石川では、県産米消費拡大 一つとして、毎月2日を『おにぎりの

なりました。 米の品質の高さを改めて学ぶきっかけにも 事例を交えてお話しいただき、 を受け取りました。久司校長先生より、石 たおにぎり300個とポケットティッシュ 本店金融共済部吉本次長が挨拶、 活動に励む生徒への贈呈式を行いました。 に白山市立北辰中学校を訪問し、 . 県産のお米の美味しさを、わかりやすい 当JAはそのPR活動として、 2年生の西脇幹太さんと近藤光希さ・
正記書かんた こんどう ずつき エ融共済部吉本次長が挨拶、生徒を代 石川県産ひゃくまん穀の新米で握っ 地元産のお 10 月 31 日 放課後部



部の生徒さん バレ

配布。

「朝ごはん、

しっかり食べてくださいね」

産ひゃくまん穀の新米で握ったおにぎり8個を

終えた生徒や登校してきた生徒たちに、

石川県

10月19日石川県立鶴来高校で、早朝の練習を

手渡ししました。

と声をかけながらポケットティッシュを添えて



サッカー部の生徒さん



し、学習能力を高める大切な食事です。

時間

健康で正しい生活習慣を身に付 おにぎりの朝食はいかがで

朝食は眠っていた体や脳のエネルギーを補給

しょうか。

けるためにも、 のない時は、

全員揃って記念写真撮影 (北辰中学校のみなさん)



声をかけながらおにぎりを渡す清水女性部長



おにぎりを受け取る柔道部員の生徒さん

青壮年部·女性部

朝ごはんを食べよう」運動

運動を展開し、当JA青壮年部と女性部もこの 活動に参画しました。 委員会は、 JA石川県青壮年部協議会と同女性部組 県内一斉に「朝ごはんを食べよう」



年 部

ンクールに出品

います。 同士でデザインを議論し、地域へ伝えた 解を深めてもらうことをテーマに、盟友 いメッセージが込められた作品です。 しました。地域住民の食と農に対する理 作品は現在左記の場所に設置されて JA青年組織手作り看板コンクール」 各支部が工夫を凝らした看板を出品 A石川県青壮年部協議会が主催する

蝶屋支部 蝶屋小学校通学路沿い

林支 蔵山支部 部 直売所よらんかいねぇ広場

舘畑支部 直売所よらんかいねぇ広場 つるぎ支店



あいわ保育園

稲刈りと さつまいも収穫体験

いました。 皆で次々と掘り出し収穫を喜んで いもが現れ歓声が上がりました。 児がつるを引くと、大きなさつま 盟友がシャベルで土を起こし、園 組22名は園庭で春に田植えをし さつまいもの収穫を体験しました。 坂尻町の青壮年部林支部圃場で、 た稲の刈り取りを体験しました。 その後、年中組の園児も加わり 月11日、あいわ保育園年長



「たくさんとれたよ!」と大満足



亥女性部

特産カボチャで作る 第3回グリーンレディースカレッジ ハロウィーンスイー

いました。 かぼちゃを使用したスイーツ作りを行 会ふれんず代表の岡田篤子さんを講師 に迎え、ハロウィーンにちなんでえびす いて「よらんかいねぇ広場」出荷者協議 10月28日、農産物加工センターにお

年度収穫したもので、参加した21名の 社である(有)アグリサポート白山が今 と意識の統一化を図りました。 新たに6次化として商品化することも 視野に入れて女性部活動を展開しよう がもったいない」等の声が聞かれる中、 ションした可愛い仕上がりに「食べるの した。ハロウィーンに合わせてデコレー ン」「カボチャプリン」の2品に挑戦しま 女性部員たちは「カボチャのモンブラ 使用したカボチャはJA白山の子会



今年のハロウィーンは手作りで 盛り上げます

いました。



開きました。

上吉谷もみじ会

気に乗り越えよう」 と題して健康講座を 10月13日、「冬を元

冬場も体を積極 が大切と学んで を維持すること 的に動かし、体力 体操などを行い、 は椅子を使った え、19名の参加者 吉野谷診療所より理学療法士を迎 理学療法士の指導で効果的な運動を学ぶ

ボランティアクラブ

チボール遊びと盛りだくさんの内容に 名は「有料老人ホームしおん」を訪問 しました。紙芝居や手遊び運動、 10月23日、ボランティアクラブの3



み上げ、

ました。

笑顔で脳を活性化

ふせ



左から山田さん、細田さん、若宮さん



団体の部優勝 蝶屋チームのみなさん

大会結果

個人の部

優勝 細田 英夫さん 2位 山田 茂一さん 3位 若宮 昭良さん 4位 村本 一則さん 5位 青木 正栄さん

▶ 団体の部

優勝 蝶屋チーム 2位 手取Bチーム 3位 手取Aチーム

第9回JA白 を目的に毎年開催しています。 コースで開催しました。 大会を白山カントリ 10月5日、 この日は時折強い風にも悩まされま 年金ゴルフ大会 当JAに指定する利用者の方を対 組合員同士の交流や、 第9回JA白山年金ゴル Ш 年金の振込み

·倶楽部松風

10月6日、

第13回年金友の会グラウ

健康増進

名が熱戦を繰り広げました。

各地区の予選を勝ち抜いた会員48

松グラウンド

ゴルフ場で開催され、

ノドゴルフ石川県大会が、

かほく市高



優勝した千徳久美子さん (中央)

第13回 JAバンク石川年金友の会 グラウンドゴルフ県大会 目的に毎年参加しています 方も対象に地域の交流や、 いる方はもちろん、 健康増

人賞しました。 ん(手取地区) 当JAでは、 地 において優勝、 区 JAから出場 が、 赤旗 が、 す がに \Box した千徳久美子さ Ш 青旗コース女性 受給を予約され |根明子さん(大 年金を受給 ス女性の部 進

)たが、63名が熱戦を繰り広げました。

上位入賞者は次の通りです。

第13回グラウン

コルフ大会



共済こぼれ話 入ってて良かった… ある高齢者の独り言 — 介護の不安

介護は自分だけの問題ではなく、自分の子どもたちに負担を かける可能性もある。時間的にも金銭的にも負担をかけてしま うかもしれない。自分の介護費用は、もちろん自分で用意した い。今現在配偶者がいても、先立たれてしまうかもしれない。

将来のことはどうなるかわからない。介護が必要になる可能 性が高いのに平均寿命と健康寿命の差が男性約9年、女性約12 年*といわれる時代に不安がないといえば嘘になる。

できる限り家族に迷惑をかけないようにしたい。そのために も介護共済の加入が必要かもしれない。公的介護保険でカバー できる部分とカバーできない部分があるように聞いている。

一度JAへ相談に行かなければ・・・

※ [出典] 厚生科学審議会地域保健健康増進栄養部会・次期国民健康づくり運動 プラン策定専門委員会「健康日本21 (第2次) 推進に関する参考資料」P.25

この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては「重要事項説明書(契約概要・ 注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

JAσ

《40歳加入》の場合

年払掛金

12,320円

14,361円

月払掛金

男性 女性 1,071円 1,249_円

平成29年4月時点/99歳払込終了 口座振替扱の場合

JA共済の健康・介護ほっとライン

相談料·通話料 無料です。

POINT 1

POINT2

お名前は うかがいませんので、 プライバシーが 守られます。

POINT3

経験豊かな看護師や 介護支援専門員 (ケアマネージャ -)が お答えします。

POINT4

医師(精神科・心療内科を除く) 栄養士による専門的な 相談もお受けします。
※予約になる場合もございます

20-481-53

【登録番号17191510196】

平成29年度

支店運営委員・総代との意見交換会開催のご案内

農業を取り巻く環境がますます厳しさを増す中、JA白山の組合員が今何を 思い、何を求めているのか把握し、事業運営と自己改革の取り組みに反映 するため、支店運営委員・地区総代との意見交換会を実施します。

- 1 開催時期 平成29年11月~12月
- 2 内容(議題) 各支店ごとに議題が決定されます。 活発なご意見をお願いいたします。



平成28年度意見交換議題の一例

より良いJA運営のため、 みなさまの活発な ご意見・ご要望を お願いします。



- (1) 農業者所得の増大に向けたJA自己改革の取り組みについて
 - ■重点品目として白山ネギ・ブロッコリー・丸イモ等の取り組みを どう考えますか。
 - ■地域農業の担い手を訪問しご意見・ご要望を聞きながら、経営 に役立つ情報を提供するTAC活動の取り組みはいかがですか。
 - ■肥料、農薬などJA生産資材の価格をどう思いますか。
 - ■集落営農の今後についてどう考えていますか。
- (2) JA事業環境の変化と組合員サービスについて
 - ■JAのローン商品や融資を利用されていますか。
 - ■共済事業の現行商品は組合員の求める必要なニーズに対応出来て
 - ■高齢者の福祉対策として、健康サロンの取り組みをどう思われ ますか。

本店営農センター冬期間営業休止のお知らせ

誠に勝手ながら、平成29年12月2日(土)~平成30年2月25日(日)の期間中、土・日・ 祝日の営業を休止させていただきます。尚、平成30年3月3日(土)より土・日・祝日の営業 を再開いたしますのでご利用ください。

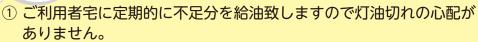




平成29年11月1日(水)~ 平成30年3月15日(木)



メリット



- ② 通常価格より3円引きとなります。
- ③ 大口利用助成を行います。(助成金の支払いは平成30年4月末を予定)

500 ℓ以上、ℓ あたり1.5円の利用高戻し。 1,300 ℓ以上、ℓあたり3円の利用高戻し。 800 ℓ以上、ℓあたり2.5円の利用高戻し。 2,000 ℓ以上、ℓあたり4円の利用高戻し。

※ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

■営農経済部 TEL 273-5213 ■蝶屋給油所 TEL 278-4764 ■尾口給油所 TEL 256-7639

「求む!農業経験者」JA職員の臨時募集

第2次農業振興計画における農業生産の拡大と今後の若年層育成のため、次の項目について 人材を募集しています。

■就業場所 JA白山営農経済センター 白山市井口町は7番地1

■採用予定人数 若干名

■雇用形態 臨時職員(正職員への登用実績有)

■雇用期間 採用日~平成30年3月31日

(1年ごとに更新あり)

※採用日については応相談

種 農業関連業務(農作業、農業事務、 ■職

農業施設運営、出荷、配送)

与 平均月給20万円~25万円 ■給

農業に関する経験・能力を考慮

日 週休2日(勤務カレンダーによる) ■休

年末年始(12月31日~1月3日)

■就業時間 原則、8時30分~17時15分(休憩60分、 実働7時間45分)

■その他 年次有給休暇(正職員に準ずる)

遇 各種社会保険加入、賞与年2回、交通費 ■待

支給(当組合規程による)、その他福利

厚牛あり

■応募資格 高校卒業以上、農業・農作業経験者優遇、

普通自動車免許(AT限定は不可)

年齢は40歳迄

■応募方法 本店臨時採用担当係まで下記応募書類を

持参または郵送にて提出してください。

■応募書類 履歴書(写真貼付)、職務経歴書

■選考方法 書類選考、面接

有限会社アグリサポート白山 スタッフ募集

■就業場所 JA白山営農経済センター 白山市井口町は7番地1

採用予定人数 若干名 ■雇用形態パート職員

■雇用期間 雇用期間の定めあり(採用日~平成30年3月31日) 契約更新あり(原則更新)

→必要な経験等 必須ではありませんが農業経験のある方、また農業に興味のある方

農産物(水稲、ネギ、カボチャ、丸いもなど)の栽培生産と選果作業 職

農産物の加工(こうじ味噌、モチ加工品、かきもちなど)

■休日等週休2日制 給 時給850円~1,000円

■ 就業時間 8時30分~17時15分





■就業場所 よらんかいねえ広場 白山市井口町に58番地1

採用予定人数 ■雇用形態パート職員

■雇用期間 雇用期間の定めあり(採用日~平成30年3月31日) 契約更新あり(原則更新)

店舗スタッフ(ファーマーズマーケット) 職 種

店舗の運営、レジ、商品のカット包装・運搬・陳列、弁当惣菜の調理加工など

※仕事の内容は希望、経験、能力を考慮して決定します

給 与

8時~19時までの間で4時間以上 勤務シフトにより決定します 就業時間



この件に関する お問い合わせ先

白山農業協同組合 本店 総務部 採用担当係 嶋田・中川 〒920-2154 白山市井口町に62番地1 TEL(076)272-3333



詳しくは、最寄りの店舗窓口へお問い合わせ下さい。

私たちの・ (平成29年9月末実績参考)

組合員数 6,827名(団体含) 貯金残高 75,430百万円 貸出金残高 17,178百万円 長期共済保有高 2,168.5億円 購買品供給高 1,069,803千円 596,391千円 販売品取扱高 職員数(パート除く) 138名

無料税務相談会



当JA顧問税理士 福田 正寛

開催日時

平成 29 年 11 月 24 日(金) 12月22日(金) 開催場所 JA 白山 本店

午前9時~12時(基本30分単位)

お問い合わせ・お申込先 (担当/総務課 小坂)

TEL **272-3333** FAX **273-0690** e-mail soumu@hakusan.is-ja.jp

お申込み順に受け付けております。

